



2013年8月より新サービスのご提供を開始  
**「ディークエスト・ヘルプライン オペレーション業務を強化」**



頼んで「安心」、話して「安心」

<.....> **安心**

HELP-LINE

# ファーストエイド・プラン登場!

心理・医療・福祉分野の専門資格を持った弊社担当者が初期のご対応をさせていただきます。

内部通報の外部窓口サービスである「ディークエスト・ヘルプライン」の通報受付業務において、通報者様に対する初期段階での対応業務を開始いたします。

弊社は、内部通報制度を企業の不正やリスクの端緒情報を収集するためのツールであると考え、そのすべての情報をいち早く企業のご担当者へお知らせすることを行なってまいりました。しかし、企業の内部通報受付窓口には、社会背景からハラスメント問題、労務問題などの不正やリスクとは、少し違った方向の“相談”という業務が増えてきています。

企業の内部通報受付担当者様からご要望の多かった以下の点について、サポートさせて頂く形で、新サービスを開始いたします。

## ご要望の例

- メンタル面で不調を来している、もしくは、その予備軍的な通報者に対応して欲しい。(注1)
- コンプライアンスの問題ではなく、職制を通じて解決すべき問題に対応して欲しい。
- 通報内容を確認して、情報が不十分な場合、必要な情報を収集して欲しい。

\* 注1 EAP (従業員支援プログラム) のコンサルティングとは異なります。

## 新サービスを導入頂くメリット

- ★ 通報受付担当者様の通報受付初期における時間的・精神的ご負担の軽減。
- ★ メンタルヘルス面で不調を来している通報者様には、弊社の担当者から助言をさせていただくことや専門家をご案内することにより、ご自身の意思を再確認する機会をご提供いたします。
- ★ 貴社の方針に沿って、コース (従来型のダイレクトまたは初期対応込) はいつでも変更して頂けます。

## 【サービスの流れ】

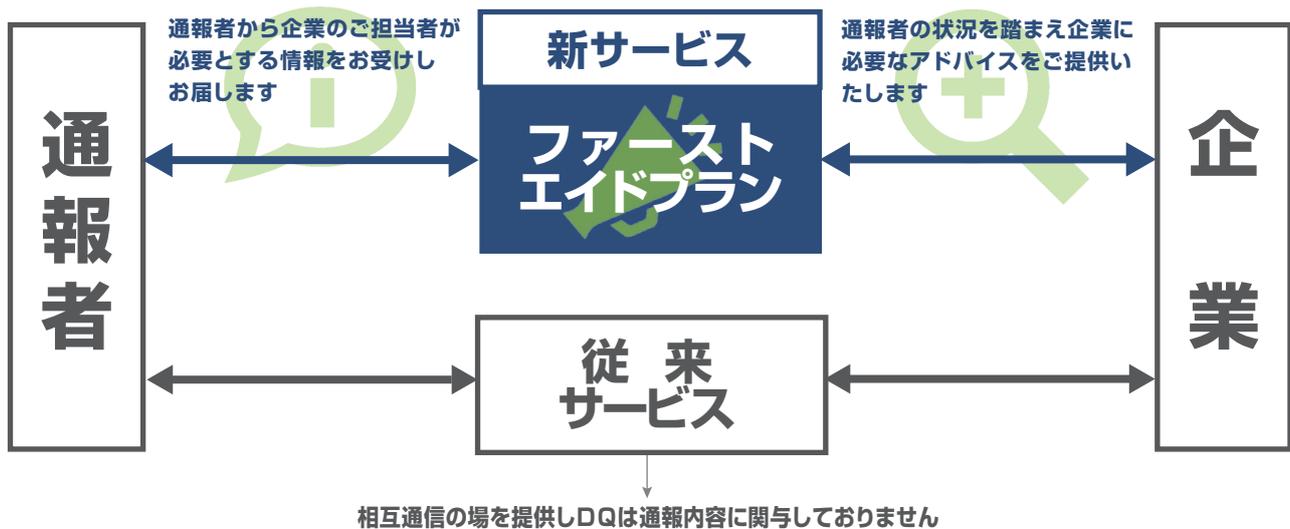
心理・医療・福祉分野の専門資格（精神保健福祉士・臨床心理士等）を有する弊社担当者（注2）が初期の対応をさせて頂くことにより、企業の通報受付担当者様の時間的・精神的なご負担が軽減されます。

従来のサービス（通報者様のお声をそのままダイレクトにお届けする）は、引き続きご利用頂けます。

ご契約時に事業所様のご希望に合った方式を選択して頂けます。

\*新サービスの料金についてはお問い合わせください。

注2 株式会社ディー・クエストは、業種や職域それぞれに特有な環境を十分に踏まえた上で通報者様に誠実に対応させて頂くことを念頭に歩んでまいりました。弊社における通報受付担当者の採用に際しましては、専門職としての資格に加え、社会人として培った様々な実務経験を重視しております。担当者は、民間企業や公共サービスに従事した職務経験また相談援助の実務経験を有しております。すべての担当者は、保持する資格の種別や職務年数に関わらず、定期的な訓練を義務づけられ、プロフェッショナルとしての技術の向上に努めております。



## 【通報窓口の置かれる現状】

内部通報窓口制度は、企業の不正・リスクの発見や端緒情報を掴むツールとしての認知が広まり、多くの企業で設置されています。しかしその運用形態は、ほとんどの場合が総務や法務、人事、監査という本来業務を持った方たちが、通報受付担当を兼務するという状況になっています。さらに、その通報自体も年間0件という状況が多く、実際の通報件数は、年間0件～5件というところで、8割に達しています。このような現状から、内部通報窓口は普段、通報を受付けることが殆ど無い担当者の方々が、本来業務の忙しい時間の中、苦勞して受付を行なっているという状況が見えてきます。

内部通報の外部受付機関として、ノウハウを重ねてきたディー・クエストでは、このような現状からより効果的な運用をお考えの企業様に様々なサービスをご提案させて頂いております。

本サービスに関する詳細、お申込みは **株式会社ディー・クエスト** ウェブサイトで承っております。

<http://www.d-quest.co.jp> または、**[ヘルプライン]** で検索